

# 徳之島の時報

2009  
7月号  
423

編集・発行 徳之島町役場 企画課 〒891 7192鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203  
TEL (0997) 82 1111(代) FAX (0997) 82 1101  
ホームページアドレス <http://www.tokunoshima-town.org/>

## 2009年7月22日 世紀の天体ショー 徳之島町合同日食観察会



7月22日、合同日食観察会が健康の森運動公園で行われ、たくさんの人でにぎわいました。(内容は次号で紹介)

今月の一言 (井之川の<sup>ことわざ</sup>テーキ話より)

しがた か  
姿や食まらん

かいな か  
腕しど食まるん

「なりふりだけで飾って歩いても、腕を振って働かなければ食っていけない」という意味

### 今月の主な内容

まちの話題	P 2 ~ P 4
教育委員会だより	P 5
お知らせコーナー	P 6
議会だより	P 7 ~ P 16
援護相談のお知らせ	P 17
徳之島の偉人紹介・戸籍の窓	P 18



## まちの話題

### 豊作術で

6月14日、花徳地区において毎年恒例の花徳豊年祭が行われました。

この豊年祭は、昭和22年頃に青年団主催で始まったもので、豊作を祈願するとともに、地域の伝統芸能の継承の場ともなっています。

今年はお前川と上花徳が初の合同開催となり、新村地区と2つに分かれて、青年団のみこしを先頭に、踊り連や、装飾がされた花車などが威勢のいいかけ声とともに各集落を練り歩きました。途中特別養護老人ホーム「南風園」にも立ち寄り、お年寄りたちを喜ばせていました。

パレード終了後は、集落ごとに懇親会が開かれ、親睦を深めました。



元気いっぱいの大人みこし

### JICAボランティア派遣

6月18日、平成21年度JICAボランティア派遣に伴う表敬訪問に役場町長室を訪れました。

今回、JICAボランティアとしてガーナに派遣される中園盛幸さん（井之川出身）は、今年6月から、2年間PCインストラクターとしてワードやエクセルといったOSアプリケーションの使用法の指導などを行います。

中園さんは「要請内容以外にも自分のできることを探し、様々なことに挑戦したい。また、派遣国の生活や文化などにも積極的に飛びこんで色々な事を吸収し、帰国後に生かしたい」と語っていました。



ガーナへ派遣される中園さん（写真右）

### 夏本番！

## レジャープールオープン

6月28日、徳之島町健康の森総合運動公園のレジャープールが、オープンしました。

指定管理者制度となって初のオープンには、家族連れなどたくさんの方が訪れ、県下最大級のパニックスライダー（高さ15m・最大斜度45度）やスロームスライダー（高さ12・5m・全長93m）、流水プール（全長130m）などに水しぶきを上げ、レジャープールには子どもたちの歓声が終日響いていました。

今年から、プールの外に軽食をとることのできる喫茶スペースも設けられ、遊んで食べて一日楽しめる場所となっています。



オープン時にはお楽しみ抽選会も開催

夏休みのレジャーにはぜひ、レジャープールをご利用ください。  
レジャープールご案内

開園期間  
6月28日～8月31日まで  
（夏休みは休園なく営業）  
開園時間  
午前10時～午後6時  
入園料  
3歳以上 200円  
小中高生 300円  
一般 500円

問い合わせ先  
徳之島町総合運動公園  
電話 83 2910



流れるプールは大人気



民生委員・児童委員のみなさん

6月26日、徳之島町民生委員・児童委員のみなさんが井之川から下志にかけての県道沿いをボランティア清掃でさわやかな汗を流しました。

民生委員・児童委員（米山正弘会長35人）は、委員として地元で活躍する傍ら、年2回各地のボランティア清掃を行っており、この日も雨の中14人の委員が参加し、県道沿いの草刈りなどを行いました。

米山会長は「いつもは役場などの関係機関と協力して行っているが、日程調整がつかずに単独となった。ボランティアを通して、多くの人に民生委員・児童委員の活動が伝われば」と語っていました。

## 民生委員がボランティア



徳之島3町での共催は2回目となる、第22回トライアスロンin徳之島が6月28日、島全体を舞台として開催されました。

スイム2km、バイク75km、ラン21km、計98kmで競われた大会は、午前8時に与名間ビーチをスタート。

今年の出場者は総合の部216人、リレーの部58組165人。幅広い層の鉄人たちが己の限界を目指して競い合いました。徳之島町は昨年同様バイクが走り抜け、70kmという長丁場を疲れも見せずに走り抜ける鉄人たちに、沿道に集まった人々たちからは大きな歓声が上がっていました。

三町共催となつて今年で2年。こ

## 徳之島をぐるっと一周 トライアスロン大会

の大会は、交通整理やエイドステーション等を含めて、全体で約3000人を超えるボランティアに支えられています。また、選手にあなたかい声援を送る沿道の皆さんも、またトライアスロンの名物のひとつとなっています。

総合の部優勝は、2年ぶり2度目となる松丸真幸選手（茨城県）。女子は、昨年優勝の塩野絵美選手（東京）が連覇を果たしました。またリレーの部はチーム紀伊長島（三重県）が優勝し、最終的な完走者は、総合の部205人、リレーの部56組という結果になりました。



法務省からのメッセージを朗読

7月1日、役場町長室で「社会を明るくする運動」の第59回のキャンペーンがありました。

社会を明るくする運動とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

本年の重点事項は「犯罪・非行をした人たちの就労支援」です。

出発式では、徳之島町保護司会宮永勇会長が運動に寄せられた法務大臣と鹿児島県知事からのメッセージを朗読し、関係者はその後、たすき姿で啓発活動を行いました。

## 社会を明るくする運動



## 全日本代表の技を学ぶ 越川優選手バレー教室

北京オリンピック男子バレーの代表で、イタリアのセリエA2リーグに移籍が決まっている越川優選手が7月7日から11日までの日程で来島し、畦プリンスビーチなどで自主トレを行いました。

7日には、役場を敬訪問し、今回の自主トレについての報告が行われました。

8日には、自主トレ合宿誘致を進める徳之島スポーツアイランド推進協会主催のバレークリニックが、徳之島高校と樟南第二高校の男女バレー部を対象として、町体育センターで開催されました。

全日本代表選手からの直接指導に



高校生たちは、目を輝かせながら元気いっぱいバレーを楽しんでいました。また、教室では最高時速120kmといわれるジャンプサーブも披露され、会場に詰めかけた約400人の観客から大きな歓声が上がっていました。

最後に行われた質問コーナーでは高校生からの辛くてやめそうになったことはないかとの質問に「人に負けたくない気持ちで頑張った。自分を支えてくれる人の期待にこたえることが恩返し。そのためにはバレーを楽しんで一生懸命頑張ることが大切。みんなも諦めずに夢を持って頑張って」とエールを送っていました。

## 第50回大島地区大会

7月11日・12日に第63回県民体育大会・第50回大島地区大会が奄美群島各地で開催されました。

徳之島町は、サッカー競技とテニス競技が町健康の森総合運動公園で行われ、晴天に恵まれた両日とも県大会出場を目指して熱戦が展開されました。

徳之島町の男女総合成績は172得点で12市町村中8位。弓道と空手の少年男子・相撲一般2部が団体優勝して、徳之島町へ優勝旗を持ち帰りました。

県体出場を決めた皆さん頑張ってください。



## 海をきれいに

学童保育「にこにこキッズ」が7月12日、亀徳のなごみの岬公園下のヨル兼久浜のボランティア清掃を行いました。

今回のボランティア清掃は、同団体が恒例の親睦会前に、利用する海岸の清掃をしようと思ったもので、園児や児童、保護者ら約70名が参加しました。約1時間にわたり、海岸に打ち上げられたペットボトルや空き缶、浮き等のごみ拾いやシャワー室周辺の草刈りにさわやかな汗を流しました。

清掃終了後には、海遊びやバーベキューで親睦を深め、きれいになった海岸で夏を満喫していました。



集めたごみは15袋にもなりました

# 教育委員会だより

## 平成20年度「基礎・基本」定着度調査結果から

「基礎・基本」定着調査とは、基礎学力（社会生活を営む上で最低限必要な知識や技能等）を、確実に身に付けているかどうか調べるために、毎年1月に県下一斉に行っているものです。小学校は5年生、中学校は1, 2年生が調査対象です。結果は以下のとおりです。

〔小学校5年〕

	国語	社会	算数	理科
町平均	74.2	65.2	64.1	70.0
県平均	76.1	70.3	73.4	72.9
地区平均	76.8	72.0	73.9	73.7

社会、算数は、記述問題が多かったことが落ち込んだ原因と考えられます。基礎的な問題はほぼ、平均並みにできています。基礎・基本プラス応用が大事です。

〔中学1年〕

	国語	社会	数学	理科	英語
町平均	54.8	56.9	67.3	64.1	64.8
県平均	260.0	61.8	61.8	61.8	64.9
地区平均	63.7	65.6	68.0	67.3	72.5

中学1年では、数学、理科で地区平均を上回りました。

英語も、地区並みでした。

国語は読む力、書く力が落ち込んでいました。

〔中学2年〕

	国語	社会	数学	理科	英語
町平均	62.6	53.8	66.9	60.7	59.1
県平均	60.7	56.4	60.8	57.5	51.9
地区平均	66.1	62.6	65.7	62.6	60.0

中学2年では、国語、数学、理科、英語で地区を上回りました。

特に数学は、県の平均も上回り、確実に力を付けています。

以上の結果より、本町では、国語の読む力が弱いことが分かりました。算数、数学では計算などはよくできています。全般的に基礎の問題はよくできています。しかし、文章問題や応用問題でつまづきがあるようです。問題を正確に読み取れなかったり、自分の考えを書けなかったりしたことが、主な原因だといことが分かりました。

今後、学校では、この課題を解決し、児童生徒に学力をつける取組をしていきます。

## 小さな学校の大きな教育

### 徳之島町立井之川中学校



例年新聞報道等で紹介され、本校の特色ある教育活動として定着した「郷土の踊り発表会」が、今年も地域の方々が見守る中、盛大に行われました。昨年度は、出身地域の踊りを習いましたが、今年は選択制とし、他の地域の踊りを学べるようにしました。初めて鍬踊りを練習した1年生の米田満宏くんは、「独特の踊りで難しかったけど、地域の方が親切に教えてくれて、ほぼ完璧に踊れました。」と感想を述べました。夏目踊り保存会長の町田進さんが講評を述べ、「真剣な態度は大変よい。伝統を継ぐ者としての自覚をもち、もう少し技能を伸

ばしてほしい。」と生徒を激励しました。

6月6日(土)に漢字検定、6月13日(土)に英語検定を実施しました。漢字検定は、昨年度にひきつづき神之嶺小学校の児童も参加。インフルエンザ流行の影響で欠席者もありましたが、19名が受検しました。英語検定も11名受検の予定でしたが6名となりました。本校では、選択教科で各種検定のコースを設定し、生徒に各種検定の受検を奨励しています。資格取得や検定に、積極的に挑戦する態度を伸張すること、基礎学力の向上につながる取組として、本年度からスタートしました。

1学期最大のビッグニュースといえば、やはりバレーボール部の県総体出場です。5月の徳之島地区バレーボール皐月大会で優勝し、奄美地区中体連総体ではベスト4、見事初の県総体出場を決めました。徳之島地区からは、本校と亀津中学校が県総体に出場します。町内のみなさん、両校の活躍に温かいご声援をお願いいたします。

本年度本校生徒数は34名。小規模校の長所を最大限に生かして大きな成果を挙げたいと考えています。「小さな学校の大きな教育」に、ぜひご期待ください。



# お知らせ コーナー

鹿児島県出身沖縄戦没者  
追悼式参列者の募集

第二次世界大戦における沖  
縄戦で戦死した鹿児島県出身  
者の追悼式に参列を希望され  
るご遺族の方を募集します。

とき  
平成21年11月12日(木)

ところ

鹿児島霊園(沖縄県糸満市摩  
文仁の丘)

対象者

沖縄戦で戦死した方の三親等  
以内のご遺族

募集人員

10  
名程度

申込先

役場住民生活課 援護担当係

申込期間

平成21年8月3日(月)

平成21年8月31日(月)

問合せ先

鹿児島県社会福祉課

099 286 2830

役場住民生活課

82 1111

引揚者のみなさまへ

税関では、終戦後、外地か  
ら引き揚げてこられた方々か  
らお預かりした通貨や証券を  
お返ししています。

お返しする通貨等は次のも  
のです。

1. 終戦後、外地から引き揚  
げてこられた方々が、上陸地  
の税関・海運局に預けられた  
通貨・証券など

2. 外地の集結地において、  
総領事館、日本人自治会など  
に預けられた通貨・証券など  
のうち、その後日本に返還さ  
れたもの

お預かりした通貨等の半數  
以上は返還のお申し出がなく、  
現在も税関に保管されたまま  
になっています。

お心当たりの方は、お気軽  
に税関へお問い合わせくださ  
い。

お問合せ先

長崎税関監視部

0120 828 680

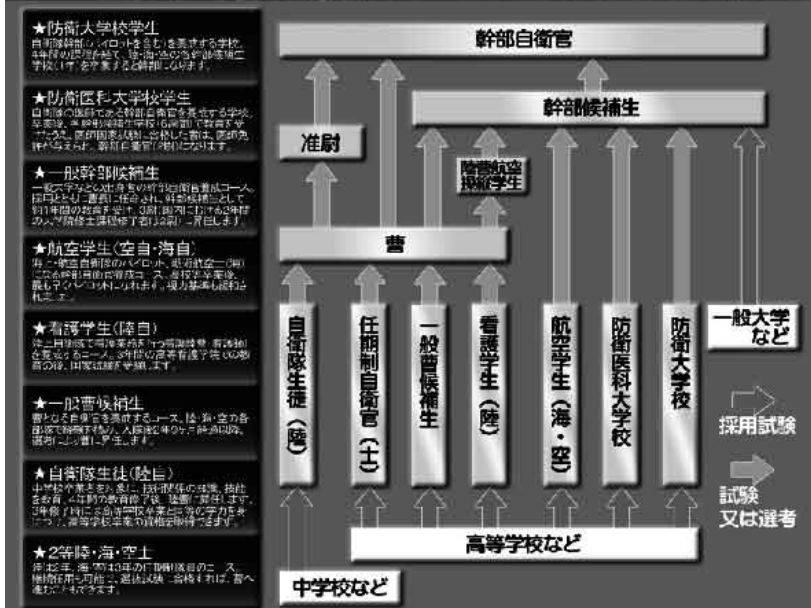
〒850 0862

長崎市出島町1番36号

<http://www.customs.go.jp/nagasaki/>

入隊後もあなたの  
能力と努力次第で  
上を目指せる  
チャンスがある!

## どう進む? あなたなら 自衛官のコース



★お問い合わせ等はこちらまで  
**徳之島駐在員事務所**  
TEL 0997-83-3080

中小企業事業主の皆様  
退職金の準備は万全ですか?

中退共制度は中小企業で働く従業員のための  
外部積立型の国の退職金制度です

- 適格退職年金制度からの移行先です
- 掛金の一部を国が助成します
- 掛金は全額非課税です
- 管理が簡単です
- 掛金以外の経費がかかりません

くわしくはホームページをご覧ください  
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

お問い合わせ先  
独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部  
〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6  
TEL(03)3435-0151(代表) FAX(03)3436-0400

## 戦没者のご遺族や旧軍人の皆様へ 平成21年度移動援護相談のお知らせ

### 移動援護相談とは

県では、移動援護相談を徳之島3町で実施します。

これは、戦傷病者や戦没者等のご遺族に対する援護や軍人恩給に関する疑問等について、県庁社会福祉課の職員が、直接、県民の皆様のご相談にお答えするものです。どうぞ、この機会に遠慮なくご相談ください。

### 相談日時・会場

日 時：平成21年9月10日（木） 9時～11時

会 場：徳之島町役場 1階会議室

### 相談内容

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金	戦没者の妻に対する特別弔慰金
戦傷病者等の妻に対する特別弔慰金	旧軍人の恩給や扶助料
援護年金	その他、日頃から援護や軍人恩給に関して、疑問に思っていること

### その他

事前の申し込みは必要ありません。会場に直接お越しください。

相談内容に関する資料をお持ちの方は、当日ご持参下さい。

詳しくは県庁社会福祉課恩給係（電話099-286-2828）までお問い合わせください。



## 150,000円を助成します。

（平成22年3月まで）

子牛導入者に150,000円（原則1農家1頭）を助成します。

- ・新規の方は牛舎及び飼料畑が必要です。
- ・町税等の滞納がないこと。
- ・導入牛については、徳之島町生産で徳之島家畜セリ市場から12ヶ月齢未満の雌子牛。
- ・導入牛は全国登録協会の発育基準に達していること。
- ・1頭につき、予納金400,000円が必要です。

牛舎の建設・畜産に使う機械（自走式モア）等に対しても助成します。

### 【申込及び問合せ先】

徳之島町役場 農政課 畜産係 電話82-1111（内線242）



## ☆☆図書館8月予定表☆☆

8月 6日（木） 月遅れ七夕まつり10:00～  
図書館ロビーにて（おはなし会・七夕飾り作り）

どなたでも参加できます (^\_^)

小さいお子様は必ず保護者同伴でお願いします。

参加費無料です。材料・用具も全て図書館でご用意します。

8月 8日（土）～30日（日） 貝殻標本展示会 図書館ロビーにて

8月13日（木）・14日（金）・・・お盆のため5時閉館

8月15日（土） 休館

8月23日（日） 貝殻名付け会 10:00～ 図書館ロビーにて

当日お手伝いしていただけるボランティアを募集しています。御希望の方は図書館までご連絡ください。



【問合せ先】徳之島町立図書館 電話82-1239

## 徳之島の偉人紹介 ~その12~

みねやま 嶺山 みねふみ 嶺文 (1843年花徳生まれ。没年不明)

農業振興功労者。花徳の里久川に嶺山橋という橋があり「嶺山嶺文翁頌徳碑」という地区住民が農業振興で健闘した先人の功績を偲び建立した碑もある。

嶺文は、1903年地租改正の時、部落周辺の山を共有林として残すように役人と交渉し、これを後世に残した。

業績の最大のもは不毛の地であった里久を肥沃な水田地帯に変え、花徳を全島一の米生産地にしたことであった。

測量機器もない時代に、一人でトンネルを掘り、落差の大きかった当田川の水を引き、大水田を作り上げ、水路を地区に開放した。

大きな石で石垣を作る方法や農機具の改良など、今も嶺文の教えが生かされている。

しかし、かつての美田は姿を変え、サトウキビ畑となっている。米を作らない農民の未来はどうなるのか不安な気持ちで「頌徳碑」は眺めているのではという声もある。

嶺文がどのようにして土木技術を習得したのだろうか。詳しい記録の発掘を期待したい。

(参考文献『鹿児島先駆者の記録』)

## 図書館からのお願い!!!

下記の郷土資料を探しています。御自宅で不要であれば、ご寄贈願います。

『厳訓無処罰の教育』龍野定一著

『吉満義彦全集』・第5巻のみでも可

その他「龍野定一」「吉満義彦」の著書



郷土・徳之島に関する著書、出身者の著書が不足しています。お宅で“ネムッテイル”本がありましたら、町立図書館へご寄贈ください。

お電話いただければ引き取りに伺います。よろしく願い申しあげます。